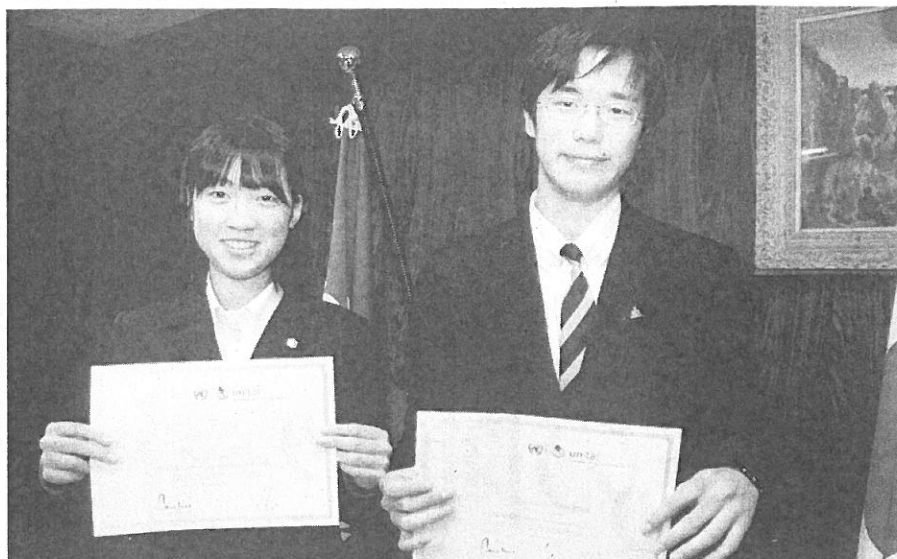


ユニタール青少年大使に選ばれた
是安さん(右)と楯野さん(県庁で)



「青少年大使」に是安、楯野さん 高校生、世界に平和発信

平和のための人材を育成する国連機関、ユニタール広島事務所は、若い世代が様々な活動を通して平和メッセージを国内外に伝える「青少年大使」に、県立広島井口高1年、是安亮佑さん(15)と広島市立基町高1年、楯野瑛子さん(16)を選び、県庁で任命式を行った。任期は来年1月1日から1年間。

2010年から始まった青少年大使は県内の高校生から公募で選ばれ、平和の構築に貢献する人材を育成する制度。来年の大使には18人の応募があり、作文や面接では是安さんと楯野

さんが選ばれた。

2人は、研修で広島を訪れる海外の政府関係者らとの交流などを通じて、平和を発信する役割を担う。是安さんは任命式で、「広島で学校で行われている平和教育を世界に広げたい」と抱負を語り、楯野さんは「広島で育ったからこそ、核兵器の恐ろしさを伝えたい」と意気込んだ。

アレクサンダー・メヒヤ広島事務所長は「若い世代の代表として、世界中にヒロシマのメッセージを伝えてもらいたい」と期待を寄せた。

ユニタール広島事務所

21 December 2011, Yomiuri Shinbun

Two high school students were selected as UNITAR Youth Ambassador in 2012 and expressed their wishes in the appointing ceremony.